

アオバナハイノキ

か めい 科名 ハイノキ

べつ めい 別名 ソウザンハイノキ
ヤエヤマクロバイ

がく めい 学名 *Symplocos liukuensis* Matsum



く ぶん 区 分 もくほんるい 木本類

ぶん ぶん 分布 かごしまけん おきのえら ぶしまいなん おきなわ 鹿児島県 (沖永良部島以南)、沖縄、
たいわん ちゅうごくなんぶ とう 台湾、中国南部、ヒマラヤ等

は かの 葉の形 きょうちよう だ えんけい 狭長楕円形

は かの 葉の縁 きよし 鋸歯

は かの 葉の先 えいせんけい 鋭尖形

は しゆるい たんよう 葉の種類 単葉

は つきかた ごせい 葉の付方 互生

は きふ くさびがた 葉の基部 くさび形

み しゆるい かくか 実の種類 核果

はな がくいろ あおむらさきいろ 花・萼色 青紫色

せつ じょうりよく しょうこうぼく じゆこう は うす かくしつ なが はば ひく 常緑の小高木で樹高は4-8mです。葉は薄い革質で、長さ4-10cm、幅2-4cm、ごく低い鋸歯があります。葉腋から総状花序を出し青紫色の花が3月から4月に咲きます。

めい 明